









4 主要事業一覧






(別紙3)






- ※【新】: 新規事業
- 【創】: しあわせ信州創造経費での要求事業
- 【地】: 地域振興局長からの提案、意見等反映事業

教育委員会

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 未来を切り拓く学力の育成				
1 学びの改革実践校応援事業費 [150603]  学びの改革支援課	県内で起こっている「学びの改革」を確かなものとし、その成果を全県へ普及拡大させるため、改革に取り組む小中学校等に対して、アドバイザー派遣等の支援を行います。 【拡】・「学びの改革実践校」として42校の小中学校等を新たに指定 *「学びの改革実践校」の成果を取り入れた小中学校等の割合:100%(2025年度)			
	R3要求	4,096	R2当初	3,239
【新】【創】 2 ICT教育推進センター事業費 [150502][150602]  特別支援教育課 学びの改革支援課	公立学校におけるICT機器の授業での活用方法や端末整備のあり方を検討するとともに、教員研修の充実を図るため、長野県ICT教育推進センター(仮称)を設置します。 ・長野県ICT教育推進センター(仮称)を設置 ・長野県ICT学び推進協議会の開催 *学校のクラウド利用率:100%(2021年度)			
	R3要求	677	R2当初	0
【創】 3 ICT学習環境整備事業費 [150502][150602]  特別支援教育課 学びの改革支援課	ICTを活用した個別最適な学びや協働的な学びを実現するため、BYODによる1人1台端末環境の実現に向けて支援するとともに、ICT教育パイロット校8校を指定し、ICT教育の進化形について研究・発信します。 【新】・BYODによる1人1台端末環境実現 【新】・ICT教育パイロット校を核とする新たな学びのスタイルの促進 ・GIGAスクールサポーター派遣による教員のICTスキル向上 *高校1年生BYOD化:5.4%(2020年度)→100%(2021年度)			
	R3要求	175,206	R2当初 [R2.6月補正]	0 [33,990]
4 県立高校「未来の学校」構築事業費 [150601]  学びの改革支援課	「未来の学校」実践校6校において、先進的・先端的な研究開発に取り組みます。 ・大学や地域と連携した探究的な学びの構築 ・企業等と連携した高度な産業教育の推進 ・個別最適化学習による主体的な学習支援 *主体的・協働的に学習に取り組んでいる生徒の割合:60%(2024年度)			
	R3要求	6,334	R2当初	5,564

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
5 県立高校再編実施計画検討 事業費 [150301]  高校教育課 高校再編推進室	「再編・整備計画」に基づき、統合新校ごとの「再編実施計画」を検討するため、「新校再編実施計画懇話会」において目指す学校像等について意見交換を行うとともに、これからの学びにふさわしい県立高校の施設整備を行うため、外部建築専門家を活用して施設整備基本計画を策定します。 ・新校再編実施計画懇話会の開催 各6回 検討対象:小諸新校、佐久新校、伊那新校 【新】・県立高校の施設整備に係る基本計画策定業務の委託等	R3要求	52,264	R2当初 [R2.9月補正]	0 [948]
		6 高等学校校舎等計画改修事業費 [150301]  高校教育課 高校再編推進室	建築から年数の経過した校舎等について、施設の保全や長寿命化、ゼロカーボンに資する省エネ化などを図るため、計画的な改修を行います。 ・維持補修、改修 38件 等	R3要求	1,289,355
◎ 豊かな心と健やかな身体の育成					
7 幼児教育支援センター運営 事業費 [150602]  学びの改革支援課	県内全ての幼児教育施設において質の高い幼児教育を提供するため、大学や保育の現場等の有識者と保育者研修や幼保小接続等について検討するとともに、実践を通して学び合うフィールド研修等を実施します。 ・実践園(7園)でのフィールド研修の実施 【新】・保育の質向上支援 【新】・子どもの育ちネットワークの結成 *幼保小合同研修会の実施率:46.1%(2020年度)→50.0%(2022年度)	R3要求	10,111	R2当初	5,746
		◎ 地域との連携・協働による安全・安心・信頼の環境づくり			
8 スクール・サポート・スタッフ配置 事業費 [150204][150301][150502]  義務教育課 高校教育課 特別支援教育課	新型コロナウイルス感染症の消毒作業や学習プリント等の準備、採点業務、来客・電話対応等に係る教員の業務をサポートするため、スクール・サポート・スタッフを全ての公立小・中学校、高校及び特別支援学校に配置します。 【拡】・スクール・サポート・スタッフの配置 *配置校における1ヵ月の平均時間外勤務時間の対前年度比(一人当たり): 前年度以下	R3要求	523,743	R2当初 [R2.6月補正]	116,685 [235,997]

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ すべての子どもの学びを保障する支援				
9 いじめ・不登校等総合対策事業費 [150701]  心の支援課	不登校の児童生徒に多様な学びの場を提供し、その学びや活動を評価する仕組みをつくるため、市町村と連携したモデル事業を実施します。 【新】 ・不登校支援コーディネーターによる、不登校の子どもに適した協働的・体験的な学びの場の提供・実施	*自宅におけるICTを活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童生徒数: 小学生4人、中学生8人(2019年度)→小学生8人、中学生16人(2021年度)		
	R3要求	4,902	R2当初	3,137
10 スクールカウンセラー事業費 [150701]  心の支援課	児童生徒が安心して学校生活を送り、学習に取り組めるよう、様々な不安や悩みに対応する相談体制を充実させるため、スクールカウンセラーを配置します。 【拡】 ・コロナ禍における子どもの心のケアのための支援時間や有資格者(公認心理師・臨床心理士)の増	*全ての学校で支援を必要としている児童生徒が100%相談できる体制の構築 *全ての小中義務教育学校でスクールカウンセラーを活用した予防的・早期発見の取組を実施 (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)		
	R3要求	194,695	R2当初	186,865
11 スクールソーシャルワーカー活用事業費 [150701]  心の支援課	いじめ、不登校、暴力行為などの背景にある家庭的な問題に対応し、地域や専門機関等と連携して困難を抱える児童生徒を取り巻く環境を改善するため、社会福祉や精神保健福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを配置します。 【拡】 ・コロナ禍における子どもの福祉的なケアのための支援時間の増	*SSWを介した学校と地域関係機関との連携ケース: 2,113件(2019年度)→2,150件(2021年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)		
	R3要求	106,260	R2当初	94,365
12 学校生活相談体制充実事業費 [150701]   心の支援課	コロナ禍における子どもの悩みや不安に寄り添い、いじめや不登校に起因する自殺を防止するため、24時間相談電話や中学生・高校生を対象とするLINE相談の窓口を開設します。 【拡】 ・LINE相談実施期間の拡大	*20歳未満の自殺死亡率:3.74人(10万人当たり)(2019年度)→0人(2021年度)		
	R3要求	22,296	R2当初	17,442

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
13 特別支援学校改革事業費 [150501][150502]   特別支援教育課	一人ひとりの可能性を最大限伸ばすとともに、インクルーシブな社会をリードする学校を実現するため、特別支援学校改革を推進します。 【拡】 ・自立活動教員の増員による専門性サポートチームの機能強化 【拡】 ・LD等通級指導教室の増設 【拡】 ・技能検定食品加工部門の複数校での本格実施 【新】 ・県立特別支援学校の施設整備に係る基本計画策定業務の委託等			*自立活動を週2時間できる児童生徒の割合: 40%(2019年度)→80%(2021年度) *小学校における通級指導教室を利用している児童の割合: 0.60%(2019年度)→0.90%(2021年度) *特別支援学校高等部卒業生の企業就労率: 30.1%(2019年度)→32.3%(2021年度)	R3要求 87,011 R2当初 [R2.9月補正] 56,898 [△588]
◎ 潤いと感動をもたらす文化とスポーツの振興					
14 第82回国民体育大会に向けた競技力向上事業費 [151003]  スポーツ課	令和10年に本県で開催予定の第82回国民体育大会における天皇杯・皇后杯の獲得と、大会終了後の競技力の維持・定着を目指し、選手強化や指導者養成等に引き続き取り組みます。 【拡】 ・競技団体が実施する競技者の育成・強化、指導者養成への支援			*天皇杯の順位:16位(2019年度)→12位(2021年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)	R3要求 278,532 R2当初 220,000
【新】 15 第42回北信越国民体育大会開催事業費 [151002]  国体準備室	令和3年に三重県で開催される第76回国民体育大会の北信越ブロック(5県)の予選会として、第42回北信越国民体育大会を開催します。 ・会期 令和3年5月～8月 ・会場 長野市以下19市町村 ・競技数 30競技			*国民体育大会予選会の開催:30競技実施	R3要求 28,662 R2当初 0
16 全国高等学校総合体育大会開催事業費 [151003]  スポーツ課	学校教育の一環として高校生に広くスポーツ実践の機会を提供し、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成することを目的として開催します。 ・開催時期 令和3年7月～8月 ・競技会場 長野市(水泳、柔道) 松本市(テニス) 佐久市(少林寺拳法)			*インターハイ夏季大会の開催:4競技実施	R3要求 89,477 R2当初 40,428